



赤羽だより

3月号



平成31年3月1日（金） 港区立赤羽小学校

地域とともにあり、地域に開かれた学校を目指して

校長 宮崎 直人

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。柔らかな日差しを浴びて、菜の花が咲き始めました。校庭の草木も春の訪れを待ちわびているようです。「三寒四温」と言われるように、まだ寒い日もありますが、子供たちは、元気よく校庭や屋上で遊んでいます。

さて、今年度もあと一か月となりました。各学年・学級とも、今年度のまとめを行うとともに、進級・進学に向けての準備を着々と進めています。

本校は、社会の急激な変化や様々な人々との関わりの中において、子供たちがよりよく生きていくために、一人一人のよさや可能性を伸ばし、自分に自信をもち、主体的に行動し、意欲的に学ぶことができるよう、質の高い特色ある教育活動を推進しています。子供たちが生き生きと学び、保護者に信頼され、地域に愛される、開かれた学校にしたいと考えています。

そのために、「学校の教育目標を達成するための基本方針」を、「地域の人材の積極的な活用と、地域での社会体験等の学校と地域の双方向の開かれた教育活動を取り入れることにより、地域に対する愛着を育む教育と様々な人との関わりを重視する。」としました。

そして、目指す学校を、次のように4点示しています。

「あたたかい学校」 一人一人のよさを認め合い、互いに励まし合う学校、

「落ち着いた学校」 あいさつ・返事・聞く態度・規範意識を備えた品格のある学校、

「学ぶ喜びのある学校」 分かった・できたことが増える学校、

「信頼される学校」 地域とともにあり、地域に開かれた学校

地域の人との交流活動や地域の施設を活用した学習など、地域と関わりをもつことができるよう様々な体験活動を推進し、豊かな人間性をはぐくむ。

今年度も、地域巡りや近隣の学校や大使館との交流など、様々な取組を行ってきました。

来年度は、さらに地域とのつながりを強くしたいと考えています。そこで、文部科学省が平成20年度から開始し、港区教育委員会では、平成26年度から実施している、**「学校支援地域本部」**を本校で導入します。

「三田アカデミー」の三田中学校、芝小学校、御田小学校では、今年度までに既に導入されている制度です。

「学校支援地域本部」について、文部科学省は、次のように説明しています。

「社会がますます複雑多様化し、子供を取り巻く環境も大きく変化する中で、学校が様々な課題を抱えているとともに、家庭や地域の教育力が低下し、学校に過剰な役割が求められています。このような状況のなかで、これからの教育は、学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校、家庭、地域の連携協力のもとで進めていくことが不可欠となっています。このため平成18年に改正された教育基本法には、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」の規定が新設されました。学校支援地域本部は、これを具体化する方策の柱であり、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子供を育てる体制を整えることを目的としています。そして、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上をそのねらいとしています。」

「学校支援地域本部」を導入することによって、これまで以上に、学校、家庭、地域が連携・協力し、子供たちを育てていくことができるようにしたいと考えています。具体的な仕組みや内容などは、来年度に入ってから順次お知らせする予定です。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

最高学年に向けて

5年担任 下山 達矢・三好 結子

5年生は、最高学年に向けての準備を進めています。3学期の総合的な学習の時間には、来年度入学する1年生の保護者の方に、赤羽小学校を紹介するためのビデオやパンフレット等を作成する学習を行いました。赤羽小学校のよさを伝えるために、どのようなことを伝えればよいかを考え、資料を集め、ビデオやパンフレット、ポスターにまとめることができました。どの作品も丁寧に作成しました。新1年生の保護者の皆様には、赤羽小学校のよさを知ってもらえたのではないのでしょうか。また、保護者会前日の会場作りでは、パイプ椅子等の準備をしっかりと行う姿が見られました。

2日（土）に行われる「6年生を送る会」の5年生の出し物は、子供たちのアイデアで溢れています。6年生に感謝の気持ちを伝え、6年生を送る会を盛り上げてくれると思います。

5年生には、機会がある度に、最高学年になるための心構えを話すようにしています。今月の縦割り班遊びは、5年生が計画を立てて行います。また、2日（土）の「6年生を送る会」後は、毎朝、校庭に掲げる校旗の準備・片付けの仕事が始まります。さらに、全校朝会の最初に行う代表児童の挨拶も5年生が行うことになります。このように、6年生になると、学校行事等がスムーズに進行するように準備や手伝いを任せられます。自分を律し、しっかりと役割を果たしていく心構えが大切になります。

あと1か月で5年生は、最高学年である6年生になります。縦割り班活動などで皆をまとめる「リーダーシップ」、率先して手伝いをする「ボランティア精神」、連合運動会や水泳記録会で友達を応援する「素晴らしい態度」等、現在の6年生が培った赤羽小学校のよき伝統や他の児童の手本となる態度を引き継ぎ、赤羽小学校のよきリーダーになってほしいと願っています。



ブラインドサッカーに挑戦！

オリンピック・パラリンピック担当 辻 理恵子

2月12日（火）に5・6年生はパラリンピックの種目であるブラインドサッカーに挑戦しました。

ブラインドサッカーは、フットサル（5人制サッカー）を基にルールが考案されており、通常、情報の8割を得ていると言われている視覚を使わない状態でプレーします。技術だけではなく、視覚障害者と健常者が力を合わせてプレーするため、「音」と「声」のコミュニケーションが重要になります。

当日は、日本代表の加藤健人選手に来ていただき、お話を伺い、子供たちもアイマスクを付けて、友達の出す声や拍手の音に向かって歩いたり、ボールを蹴ったりして体験をしました。子供たちは、競技のおもしろさや難しさを実感することができました。



薬物乱用防止教室

6年担任 北原 武宏

2月7日（木）に薬物乱用防止教室を行いました。「薬物」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。多くの方は、飲んではいけない方の薬物を想像するのではないかと思います。しかし、かぜを引いたときに飲んでいる薬も接種の仕方によっては「よくない薬物」になるのです。薬剤師の先生からは、「薬は友達にあげたり、必要以上に摂取したりすると体に害のある薬に変わることもあるのです。」との話がありました。気を付けなくてはならないことを学びました。

港区&サントリーホール EnjoyMusic プロジェクト

4年担任 中澤 穂子

2月22日（金）にサントリーホールで、港区の小学4年生の歌声とオーケストラ、オペラ歌手の皆さんの素晴らしい歌声が響きました。ベートーヴェンの「よるこびの歌」を皆で歌ったのです。生のオーケストラやオペラの歌声を聴くのが初めての子供たちもいて、その迫力に圧倒されている様子でした。歌が大好きな4年生の子供たちには、この貴重な体験を自分たちの歌声にも生かして欲しいと思います。

6年生のみなさんへ

1年生より

- ・6年生とかけまして、「ウルトラマン」と説きます。その心は「ぼくらのヒーロー！」
- ・6年生とかけまして、「ジャンボあげ餃子」と説きます。その心は「大きすぎ！」
- ・6年生とかけまして、「いのち！」と説きます。その心は「ありがとう！」

1年生は6年生が大好きです。ありがとうございました。

2年生より

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。2年生にとって6年生は、とても大きな、そして頼りになる憧れのお兄さんとお姉さんです。様々な行事での姿を見るたびに、「すごいな」「ぼくもやってみたい」「私もそうになりたい」と感じさせてもらいました。

4月からは、新しい場所での新しい出会いの中で、さらに大きく、たくましく成長していくことを願っています。

3年生より

6年生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。この1年間を振り返ると、クラブ活動や委員会活動、縦割り班活動など様々な場面で赤羽小学校を支えてくれました。本当にありがとうございました。

これからはそれぞれの道に進んで行くこととなります。赤羽小学校で学んだことを胸に自信をもって中学校へ進学してください。

フレー！フレー！6年生！！

4年生より

国語の学習で、「クラブ活動のリーフレット」を作成した時に、クラブの良い所を書きました。多くのリーフレットに「困った時は高学年が教えてくれる」だから「仲良くなれるし、楽しい」と書いていました。初めてのクラブ活動で優しく接してくれたことは、4年生の心に深く残っています。一年間、学校のリーダーとして活躍した6年生を見習います！ ご卒業おめでとうございます。

5年生より

赤羽小学校の代表として、様々な場面で皆を引っ張り、活躍してくれた6年生。そんな頼もしい姿を見ながら、5年生はたくさんのことを学ぶことができました。どんなときもよきお手本として、リードしていただき、ありがとうございました。

5年生も、皆さんのように立派な6年生を目指して頑張ります！！

ご卒業おめでとうございます。

ひまわり学級より

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。縦割り班活動では、楽しいゲームや遊びを考え、みんなをまとめてくれてありがとうございました。優しく教えてくれる6年生がいてくれて、とても楽しく活動することができました。学芸会では、英語の歌を迫力ある歌声で披露していてとても素敵でした。

中学校に行っても頑張ってください。応援しています。

6年生からのメッセージ

いよいよ卒業です。今までいろいろな方々に6年生児童がお世話になりました。3月に入り卒業式の練習が本格的に始まりました。入退場の練習、卒業証書授与の練習、門出の言葉の練習等、どれも大切な練習です。子供たちには、卒業式にどのような気持ちで向かうのか、しっかりと方向性を理解させた上で望ませたいと思います。そして、卒業式の日、感謝の気持ちが表れるような式にしていきたいと思っています。皆さん、6年生を最後まで応援してください。

3月の生活目標

「身のまわりをきれいにしよう」

生活指導部

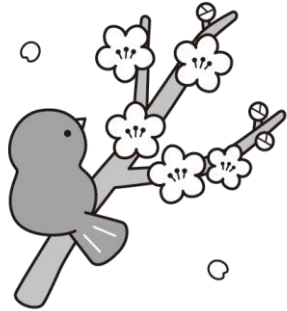
今年度も残すところあと16日となりました。これまで学校を支えてくれた6年生とお別れの時間が近付いています。1～5年生もそれぞれ春には進級し、新たに赤羽小の仲間に加わる新入生をリードする立場となります。残された日々を充実させて、来るべき日に備えてほしいと思います。

さて、今月の生活目標は「身のまわりをきれいにしよう」です。放課後に校内を巡回していると、時折、机の上に教科書やノート、ドリル、筆箱などがそのままになっていることがあります。また、教室の床に雑巾が落ちていることもあります。

1年間、皆の学習、生活を支えてくれた机や教室です。1年の最後に整理・整頓を心掛けてほしいと思います。

整えられた環境は人の気持ちを高め、力を引き出してくれます。前向きな気持ちで学習、生活に取り組めるのです。日々暮らしている中で、乱雑になってしまうこともあるかもしれませんが、そのままにしておく心も乱雑になってしまいかねません。

1年の終わりが近付いた今、身の回りを整え、新たな気持ちで新たなステージを迎えてほしいと思います。



「郡司ななえ先生の話聞いて思う」

副校長 石渡 靖

先日は、道徳授業地区公開講座にたくさんの方にお越しいただきましたことを感謝申し上げます。講師の郡司先生からは障害のある人も盲導犬も共に生きる社会の中で、人を思いやることの大切さを改めて教えていただいただけではなく、努力する心や、あきらめずに頑張る勇気をもつことの大切さも教えていただきました。

人口知能（AI）の発展は目覚ましく、近い将来、多くの仕事がAIに置き換えられると言われる昨今、郡司先生から教わったことは、人間にしかできない大切な事であることを考えさせられました。

早いもので今年度も残りわずかになりました。保護者、地域の皆様には、今年度も赤羽小学校を温かく見守ってくださったことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

児童には今年度1年間の成長をしっかりと振り返らせるとともに、進学・進級に向けての希望をもたせて1年間を締めくくらせたいと思っています。

3月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	金	ありがとうの会 (1～5年は5時間授業)
2	土	6年生を送る会
3	日	
4	月	委員会 おはなしカメさん(3年)
5	火	できるようになったよ発表会(2年) 保護者会(1・2・3年)
6	水	安全指導
7	木	保護者会(4・5年)
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	6時間授業(4・5・6年) いじめ防止授業(5年)
12	火	縦割り班活動(昼休み)
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	6時間授業(4・5・6年)
19	火	自転車安全教室(3・4年)
20	水	給食終了 卒業式予行練習(5・6年)
21	木	春分の日
22	金	卒業式
23	土	
24	日	
25	月	修了式
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

※ 天候等により、予定を変更することがあります。
詳しくは、学年だより・学級だよりをご覧ください。

